

復興道路《三陸沿岸道路》

三陸沿岸道路 たろうまさきかいがん 田老真崎海岸IC～いわいずみりゆうせんだう 岩泉龍泉洞IC間
開通直前の現場を公開します

三陸沿岸道路 田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC間が平成30年3月21日（水）
に開通します。
開通に先立ち、**開通直前の現場を報道機関の皆様に公開**いたします。

1. 現場公開日時

○日 時 平成30年3月16日（金） 10：30～12：00

○集合場所 田老真崎海岸IC **【別添図参照】**
(宮古市田老につただいら字新田平)

○案内順路 田老真崎海岸IC ～ 田老北IC ～ 摂待第一トンネル ～ 摂待大橋
～ 摂待第二トンネル ～ 岩泉南IC ～ 小本川大橋 ～ 岩泉龍泉洞IC

2. 開通区間

三陸沿岸道路 田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC 延長10km

※今回の開通区間は、無料で通行できます。

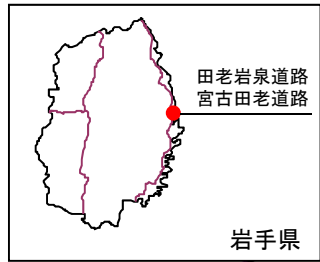
※自動車専用道路ですので、歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行できません。

<記者発表会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省	東北地方整備局	三陸国道事務所	TEL(0193)-62-1711
	副所長（改築担当）	<small>ひらおか</small> 平岡 <small>ひろし</small> 弘志	（内線204）
	工務第一課長	<small>たけだ</small> 武田 <small>てつひで</small> 哲英	（内線411）

三陸沿岸道路 田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC間 位置図



三陸沿岸道路(田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC)

今回開通区間



※田老真崎海岸ICと岩泉南ICから宮古市街地方面への乗り降りには出来ません。
※田老北ICから岩泉方面への乗り降りには出来ません。

三陸沿岸地域の命を繋ぐ緊急輸送道路を確保

- ◆東北地方太平洋沖地震(H23.3.11)では、三陸沿岸地域において、大津波により道路が浸水し、交通ネットワークが寸断
- ◆平成28年8月には、台風10号により各地で道路浸水や陥没など甚大な被害が発生
- ◆三陸沿岸道路は、津波浸水区域を回避できるほか、国道45号災害発生時の代替路線として機能

▼宮古市役所～岩泉町役場間の経路



- 凡例
- ⊗ 津波による通行止め箇所 (H23.3.11)
 - 津波浸水区域 (H23.3.11)
 - ⊗ 台風10号による通行止め箇所 (H28.8.30)

- 開通済区間
- ⋯ 事業中区間
- 今回開通区間

※所要時間・距離：H27道路交通センサス(規制速度にて算出)
 ※迂回路は緊急輸送道路より設定

<東北地方太平洋沖地震の津波被害>

▼津波浸水区域と田老岩泉道路 (岩泉龍泉洞IC周辺)



— 津波浸水区域 (H23.3.11)

▼岩泉町小本地区 (小本交差点)



写真①

<平成28年台風10号時の降雨被害>

▼岩泉龍泉洞 I C入口



写真②

▼岩泉町小本乙茂地内 国道455号



写真③

資料：三陸国道事務所

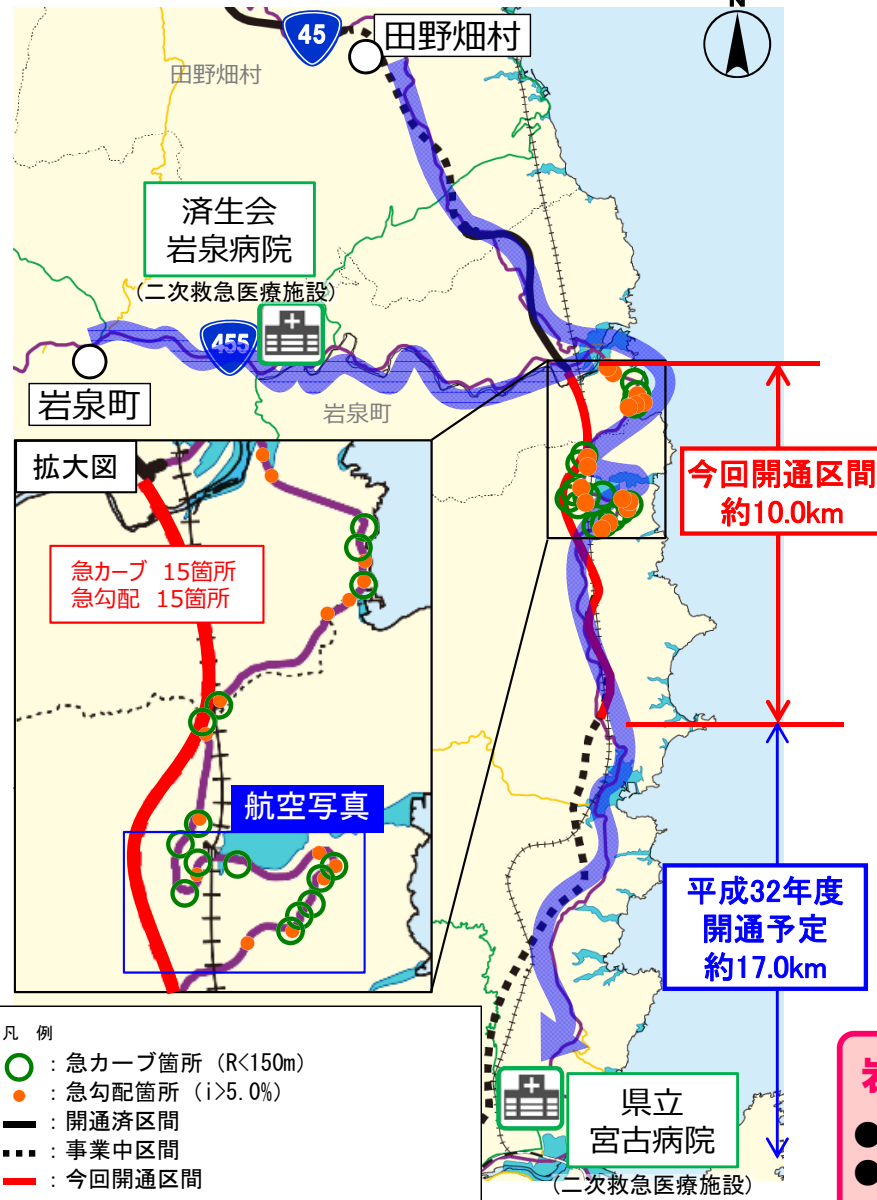
現状迂回ルート
 : 約 121分(77.4km)
三陸沿岸道路開通時
 : 約 25分(29.3km) ⇒ 開通により迂回時間は約8割短縮
 ※宮古市役所～岩泉町役場小本支所間で算出

県立宮古病院への速達性や搬送中の安定性が向上し、救命活動に寄与

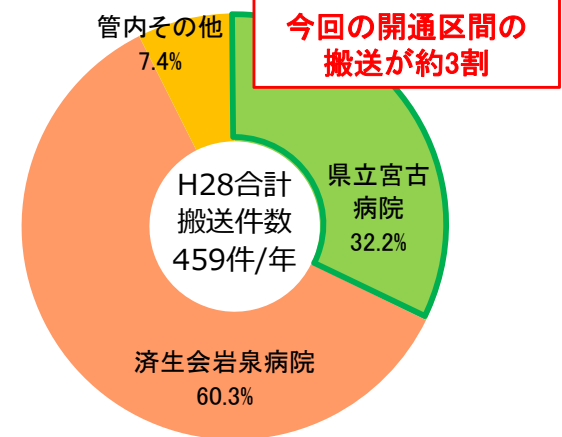
◆岩泉消防署・田野畑分署の救急搬送の約3割が県立宮古病院に搬送

◆急カーブや急勾配を回避することにより、救急搬送時間が短縮し、安定走行で傷病者の身体的負担も軽減され、救命活動に寄与

▼岩泉町、田野畑村から県立宮古病院への搬送ルート

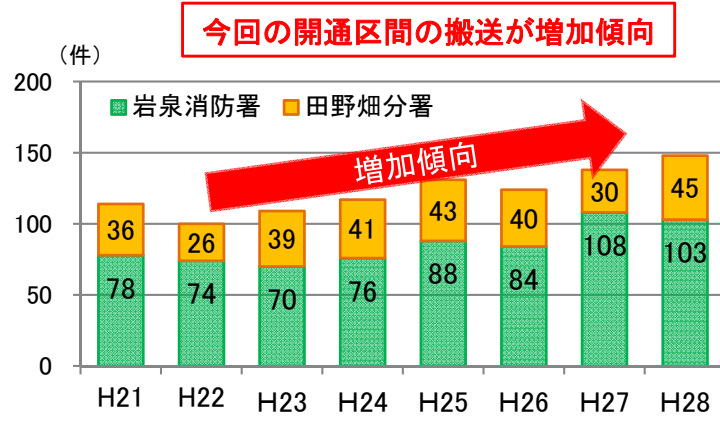


▼岩泉消防署・田野畑分署の搬送状況



資料：宮古地区広域行政組合消防本部搬送実績
※岩泉消防署・田野畑分署

▼岩泉消防署・田野畑分署の県立宮古病院への搬送件数推移

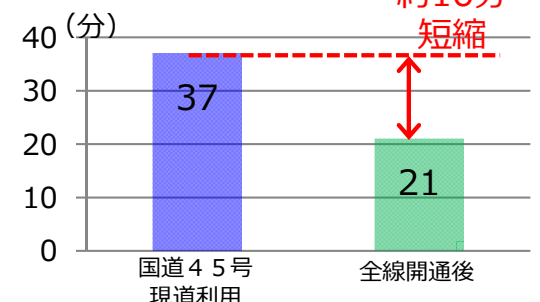


資料：宮古地区広域行政組合消防本部搬送実績
※岩泉消防署・田野畑分署

▼国道45号 急カーブ・急勾配が多い宮古市田老撰待地区



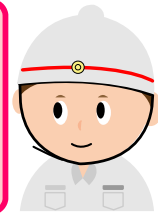
▼岩泉龍泉洞IC⇒県立宮古病院の搬送時間



※H27道路交通センサス（非混雑時旅行速度）、設計速度より算出

岩泉消防署の期待する声

- 国道45号は、急カーブやアップダウンが多く、患者に気を使いながら走行しています
 - 道路整備により、所要時間の短縮、安定走行ができ、患者や機関職員の負担軽減に期待します
- 資料：岩泉消防署ヒアリング調査（H28.12）



三陸沿岸地域がより近くなり観光振興を支援

- ◆三陸沿岸地域は、震災遺構や三陸ジオパークなど豊富な観光資源が存在
- ◆岩泉町では、観光客数が震災前の水準まで回復傾向にあった中で、観光地の龍泉洞が平成28年の台風10号により閉鎖
- ◆平成30年6月の岩手県初となるフェリー定期航路開設や、道路整備によるアクセス性向上により、地域の観光振興を支援

▼三陸沿岸地域に広がる震災遺構・ジオサイト等



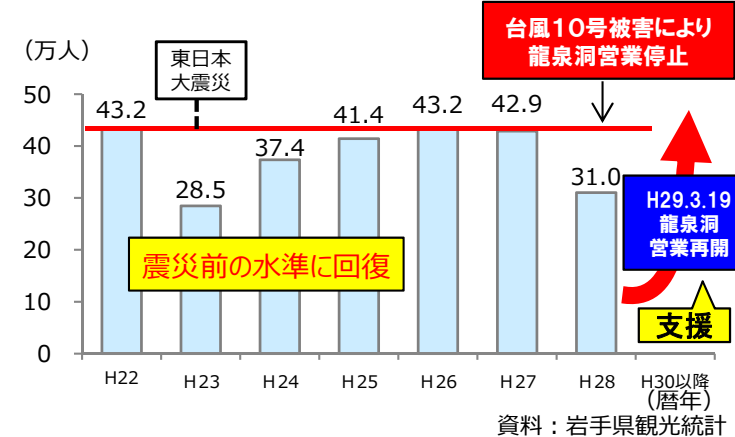
▼ 台風10号被害を受けた龍泉洞 洞内入口から大量の水があふれ出す龍泉洞



▼ 龍泉洞3/19営業再開時の写真



▼ 岩泉町の観光入込客数推移



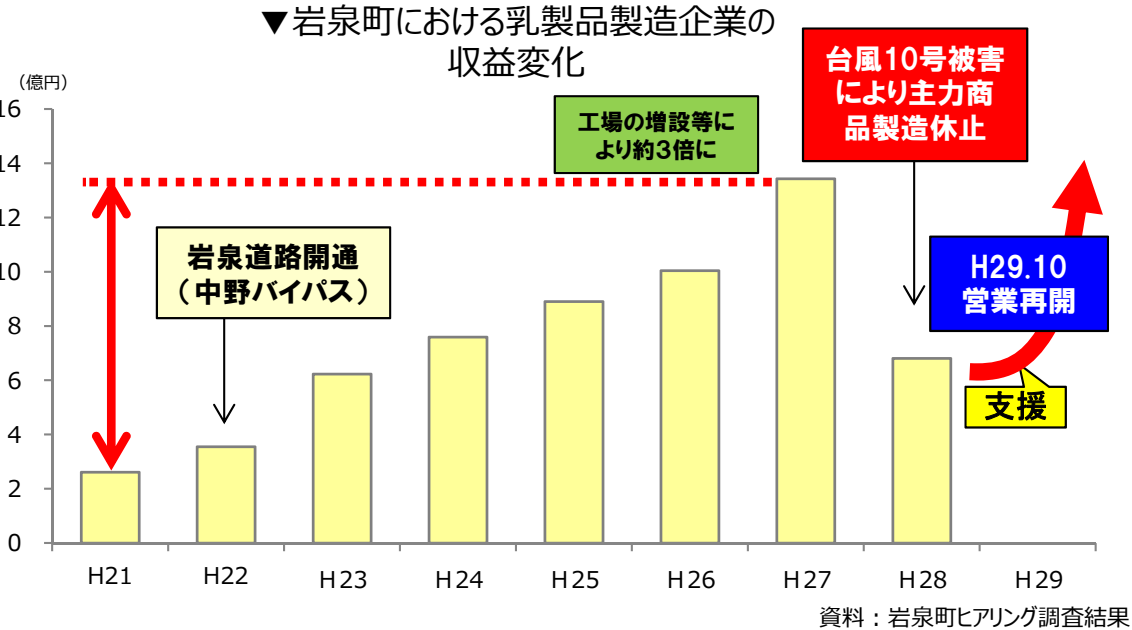
- 平成28年8月の台風10号で閉鎖が続いていた龍泉洞は、約7ヶ月ぶりとなる平成29年3月に営業を再開
- 龍泉洞が閉鎖の影響もあり、平成28年の岩泉町観光入込客数が減少

▼岩泉町のパンフレットで 季節のイベントや風土料理をPR



岩泉の乳製品の復活を安定輸送で支援

- 岩泉町における乳製品製造企業の収益は、道路の開通や工場増設などにより年々増加
- 平成28年の台風10号により工場が被災をうけ、主力商品の乳製品の製造が休止し、収益が低減
- 三陸沿岸道路の整備により、乳製品の安定的な出荷を支援し、地域産業の復活に期待



▼平成29年10月に復旧した 乳製品製造工場



▼岩泉町産の主な商品と品質保持期限

商品名	品質保持期限
牛乳	製造日より9日間
ヨーグルト	製造日より16日間
のむヨーグルト	製造日より16日間

資料：岩泉町の乳製品製造企業ホームページ

津波等災害により何日も
物流が止まると廃棄に